【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成28年6月9日(2016.6.9)

【公表番号】特表2015-519133(P2015-519133A)
【公表日】平成27年7月9日(2015.7.9)
【年通号数】公開・登録公報2015-044
【出願番号】特願2015-512760(P2015-512760)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｍ　1/14　(2006.01)
Ｇ０６Ｑ　50/22　(2012.01)
Ａ６１Ｇ　12/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｍ　1/14　５５３
Ｇ０６Ｑ　50/22
Ａ６１Ｇ　12/00　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成28年4月5日(2016.4.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
患者に対して在宅治療を実行する複数の在宅治療装置（１００）と、
接続サーバ（１１８）と、
前記接続サーバ（１１８）を通して前記在宅治療装置（１００）に結合されたシステムハブ（１２０）と、
前記システムハブ（１２０）にアクセスするように構成されたウェブポータル（１５０）と、
前記ウェブポータル（１５０）を介して前記システムハブ（１２０）に接続された複数の診療所（１５２）と、
前記ウェブポータル（１５０）を介してアクセス可能なウェブサイトであって、前記複数の在宅治療装置（１００）を用いて患者にとって使用可能な患者部分（８００）を含み、さらに前記診療所（１５２）が前記在宅治療装置（１００）を管理することを可能にする診療担当者部分（９００）を含むウェブサイトと、
を備える在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項２】
前記在宅治療が腎臓治療を含む、請求項１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項３】
前記腎臓治療が、血液透析、腹膜透析、血液ろ過、血液透析ろ過又は持続的腎代替のうちの１つ又は幾つかを含む、請求項２に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項４】
前記在宅治療装置（１００）が、
（ｉ）血液透析装置、（ｉｉ）腹膜透析装置、（ｉｉｉ）血液ろ過装置、（ｉｖ）血液透析ろ過装置、（ｖ）持続的腎代替装置、（ｖｉ）医用送達装置、又は（ｖｉｉ）栄養治療を実施する装置、

からなる群より選択される少なくとも１つのタイプのものである、請求項１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項５】
各在宅治療装置（１００）が、前記在宅治療装置（１００）によって実行された処置を記録するログファイルを作成すると共に前記ログファイルを前記接続サーバ（１１８）を通して前記システムハブ（１２０）に送る、請求項１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項６】
前記接続サーバ（１１８）が、対応する在宅治療装置（１００）がオンになるまで前記診療所（１５２）からデータを受け取って記憶し、
その後で、前記データが、前記対応する在宅治療装置（１００）に転送される、請求項１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項７】
転送された前記データが新たなデバイスプログラムを含む場合に、前記対応する在宅治療装置（１００）に関する患者が前記新たなデバイスプログラムが対応する在宅治療装置（１００）によって実行される前に前記新たなデバイスプログラムを受け容れなければならないように構成されている、請求項６に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項８】
前記ウェブサイトの前記診療担当者部分（９００）が、前記在宅治療装置（１００）のうちの１つを動作させるために前記患者の居宅又は居所で必要となる補給品を指定するための治療処方指示画面（１０００）を含む、請求項１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項９】
前記ウェブサイトの前記診療担当者部分（９００）が、前記在宅治療装置（１００）のうちの１つを動作させるパラメータを設定するためのデバイスプログラム画面（１６００、３４００）を含む、請求項１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項１０】
前記デバイスプログラム画面（１６００、３４００）は、同じ在宅治療装置（１００）と患者について異なるデバイスプログラムにおいて前記パラメータを異なる設定にすることが可能である、請求項９に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項１１】
前記パラメータのうちの少なくとも１つが範囲として設定され、前記患者により、前記在宅治療装置（１００）で動作させるために前記範囲内で選択可能とされている、請求項９に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項１２】
前記デバイスプログラム画面（１６００、３４００）は、複数の前記パラメータに事前に選択した値を埋め込むためのテンプレートを呼び出すことを可能にする、請求項９に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項１３】
前記ウェブサイトの前記診療担当者部分（９００）が、診療担当者が少なくとも１つの処置表示の様子を設定することを可能にする患者設定値画面（１５３０、３５００）を含む、請求項１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項１４】
前記ウェブサイトの前記診療担当者部分（９００）が、
患者のリストと、
各患者に関連付けされている、処置中に事前定義の処置条件又はアラートが生じたかどうかを示す通知と、
を含む診療担当者ダッシュボード（１２００、３０００）、
を含む、請求項１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項１５】

前記ダッシュボード（１２００、３０００）が前記患者のリスト内の各患者を、
（ｉ）前記患者に関する詳細な処置データを提供する処置概要、又は、
（ｉｉ）前記患者に関する履歴処置データを提供する患者スナップショット、
のうちの少なくとも一方に関連付ける、請求項１４に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項１６】
前記システムハブ（１２０）と通信する製品開発クライアント（１２８）を含み、前記製品開発クライアント（１２８）は、前記システムハブ（１２０）及び前記接続サーバ（１１８）を介して、前記在宅治療装置（１００）にダウンロード可能なファームウェアアップグレードを提供することが可能である、請求項１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項１７】
前記システムハブ（１２０）と通信するサービス要員監督者（１３４）を含み、前記サービス要員監督者（１３４）は、前記複数の在宅治療装置（１００）のうちの１つ又は幾つかに関する前記ファームウェアアップグレードを、承認を受ける在宅治療装置（１００）に前記ファームウェアアップグレードがダウンロードされる前に承認することができる、請求項１６に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項１８】
前記システムハブ（１２０）と通信する少なくとも１人のサービス要員（１３２）を含み、各サービス要員（１３２）は、前記複数の在宅治療装置（１００）のうちの少なくとも１つに対して専従であり、前記少なくとも１人のサービス要員（１３２）により、前記ファームウェアアップグレードを前記サービス要員監督者（１３４）による承認後にいつ前記少なくとも１つの専用の在宅治療装置（１００）に送達させるか、を決定可能とされている、請求項１７に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項１９】
前記接続サーバ（１１８）が、
（ｉ）パケット状のデータ内のすべてのデータが実際に送られたこと、又は、
（ｉｉ）データが適正な在宅治療装置（１００）に送られたこと、
のうちの少なくとも一方のチェックを提供するように構成されている、請求項１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【請求項２０】
前記接続サーバ（１１８）は、各住宅治療装置（１００）から、その住宅治療装置（１００）の処置の間、非接続とされる、請求項１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３４】
[0034]追加の特徴及び利点については、本明細書に記載していると共に、以下の詳細な説明及び図面から明らかとなろう。
例えば、本明細書は以下の項目を提供する。
（項目１）
患者に対して在宅治療を実行する複数の在宅治療装置（１００）と、
接続サーバ（１１８）と、
前記接続サーバ（１１８）を通して前記在宅治療装置（１００）に結合されたシステムハブ（１２０）と、
前記システムハブ（１２０）にアクセスするように構成されたウェブポータル（１５０）と、

前記ウェブポータル（１５０）を介して前記システムハブ（１２０）に接続された複数の診療所（１５２）と、
前記ウェブポータル（１５０）を介してアクセス可能なウェブサイトであって、前記複数の在宅治療装置（１００）を用いて患者にとって使用可能な患者部分（８００）を含み、さらに前記診療所（１５２）が前記在宅治療装置（１００）を管理することを可能にする診療担当者部分（９００）を含むウェブサイトと、
を備える在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目２）
前記在宅治療が腎臓治療を含む、項目１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目３）
前記腎臓治療が、血液透析、腹膜透析、血液ろ過、血液透析ろ過又は持続的腎代替のうちの１つ又は幾つかを含む、項目２に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目４）
前記在宅治療装置（１００）が、
（ｉ）血液透析装置、（ｉｉ）腹膜透析装置、（ｉｉｉ）血液ろ過装置、（ｉｖ）血液透析ろ過装置、（ｖ）持続的腎代替装置、（ｖｉ）医用送達装置、又は（ｖｉｉ）栄養治療を実施する装置、
からなる群より選択される少なくとも１つのタイプのものである、項目１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目５）
各在宅治療装置（１００）が、前記在宅治療装置（１００）によって実行された処置を記録するログファイルを作成すると共に前記ログファイルを前記接続サーバ（１１８）を通して前記システムハブ（１２０）に送る、項目１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目６）
前記接続サーバ（１１８）が、対応する在宅治療装置（１００）がオンになるまで前記診療所（１５２）からデータを受け取って記憶し、
その後で、前記データが、前記対応する在宅治療装置（１００）に転送される、項目１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目７）
転送された前記データが新たなデバイスプログラムを含む場合に、前記対応する在宅治療装置（１００）に関する患者が前記新たなデバイスプログラムが対応する在宅治療装置（１００）によって実行される前に前記新たなデバイスプログラムを受け容れなければならないように構成されている、項目６に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目８）
前記ウェブサイトの前記診療担当者部分（９００）が、前記在宅治療装置（１００）のうちの１つを動作させるために前記患者の居宅又は居所で必要となる補給品を指定するための治療処方指示画面（１０００）を含む、項目１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目９）
前記ウェブサイトの前記診療担当者部分（９００）が、前記在宅治療装置（１００）のうちの１つを動作させるパラメータを設定するためのデバイスプログラム画面（１６００、３４００）を含む、項目１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目１０）
前記デバイスプログラム画面（１６００、３４００）は、同じ在宅治療装置（１００）と患者について異なるデバイスプログラムにおいて前記パラメータを異なる設定にすることが可能である、項目９に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目１１）
前記パラメータのうちの少なくとも１つが範囲として設定され、前記患者により、前記

在宅治療装置（１００）で動作させるために前記範囲内で選択可能とされている、項目９に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目１２）
前記デバイスプログラム画面（１６００、３４００）は、複数の前記パラメータに事前に選択した値を埋め込むためのテンプレートを呼び出すことを可能にする、項目９に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目１３）
前記ウェブサイトの前記診療担当者部分（９００）が、診療担当者が少なくとも１つの処置表示の様子を設定することを可能にする患者設定値画面（１５３０、３５００）を含む、項目１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目１４）
前記ウェブサイトの前記診療担当者部分（９００）が、
患者のリストと、
各患者に関連付けされている、処置中に事前定義の処置条件又はアラートが生じたかどうかを示す通知と、
を含む診療担当者ダッシュボード（１２００、３０００）、
を含む、項目１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目１５）
前記ダッシュボード（１２００、３０００）が前記患者のリスト内の各患者を、
（ｉ）前記患者に関する詳細な処置データを提供する処置概要、又は、
（ｉｉ）前記患者に関する履歴処置データを提供する患者スナップショット、
のうちの少なくとも一方に関連付ける、項目１４に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目１６）
前記システムハブ（１２０）と通信する製品開発クライアント（１２８）を含み、前記製品開発クライアント（１２８）は、前記システムハブ（１２０）及び前記接続サーバ（１１８）を介して、前記在宅治療装置（１００）にダウンロード可能なファームウェアアップグレードを提供することが可能である、項目１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目１７）
前記システムハブ（１２０）と通信するサービス要員監督者（１３４）を含み、前記サービス要員監督者（１３４）は、前記複数の在宅治療装置（１００）のうちの１つ又は幾つかに関する前記ファームウェアアップグレードを、承認を受ける在宅治療装置（１００）に前記ファームウェアアップグレードがダウンロードされる前に承認することができる、項目１６に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目１８）
前記システムハブ（１２０）と通信する少なくとも１人のサービス要員（１３２）を含み、各サービス要員（１３２）は、前記複数の在宅治療装置（１００）のうちの少なくとも１つに対して専従であり、前記少なくとも１人のサービス要員（１３２）により、前記ファームウェアアップグレードを前記サービス要員監督者（１３４）による承認後にいつ前記少なくとも１つの専用の在宅治療装置（１００）に送達させるか、を決定可能とされている、項目１７に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目１９）
前記接続サーバ（１１８）が、
（ｉ）パケット状のデータ内のすべてのデータが実際に送られたこと、又は、
（ｉｉ）データが適正な在宅治療装置（１００）に送られたこと、
のうちの少なくとも一方のチェックを提供するように構成されている、項目１に記載の在宅医用デバイスシステム（１１０）。
（項目２０）
治療装置（１００）を個人別設定するための方法であって、

患者に対する一意の患者ＩＤを作成するステップと、
前記患者に関する情報を作成するステップであり、前記情報が処方指示に基づく治療装置設定値を含む、当該ステップと、
前記患者ＩＤ及び第２の患者識別子を前記治療装置（１００）に入力することによって前記治療装置（１００）を前記患者にリンクさせるステップであり、前記情報が前記治療装置（１００）に送られるようにさせるリンクさせるステップと、
を含む方法。
（項目２１）
前記治療装置（１００）が第２の治療装置であると共に、
診療所（１５２）内に第１の治療装置を設けるステップと、
前記第１の治療装置を動作させて前記診療所（１５２）において腎臓治療を実行するように患者を訓練するステップと、
前記第２の治療装置を前記患者の居宅又は居所に送るステップであって、前記リンクさせるステップが前記第２の治療装置を前記患者の居宅又は居所に送る前記ステップの後で行われている送るステップと、
をさらに含む、項目２０に記載の方法。
（項目２２）
第２の治療装置内に前記患者ＩＤが診療担当者によって入力される、項目２０に記載の方法。
（項目２３）
前記治療装置（１００）が第２の治療装置であると共に、前記リンクさせるステップが患者によって使用される第１の治療装置が機能不全となった後に実行される、項目２０に記載の方法。
（項目２４）
第２の患者ＩＤが前記患者の生年月日である、項目２０に記載の方法。
（項目２５）
第２の治療装置が最初に前記治療装置設定値に従って動作する、項目２０に記載の方法。
（項目２６）
腎臓治療装置（１００）を用いて患者の居宅又は居所において腎臓治療を実行するための方法であって、
腎臓治療に関する医師の処方指示を取り出すステップと、
前記医師の処方指示に基づいて、前記患者の居宅又は居所以外の第１の箇所において透析器を含む補給品を選択するステップと、
前記補給品及び前記腎臓治療装置（１００）を前記患者の居宅又は居所に送るステップと、
を含む方法。
（項目２７）
腎臓治療装置（１００）を用いて患者の居宅又は居所において腎臓治療を実行するための方法であって、
腎臓治療に関する医師の処方指示を取り出すステップと、
前記医師の処方指示に基づいて、前記腎臓治療装置（１００）を動作させるために前記患者の居宅又は居所以外の第１の箇所において設定値を選択するステップと、
前記設定値に従って前記患者に対して腎臓治療を実行するステップと、
を含む方法。
（項目２８）
前記第１の箇所において前記腎臓治療装置（１００）を動作させるための前記設定値を変更するステップと、
前記患者の居宅又は居所において前記変更した設定値に従って前記患者に対して腎臓治療を実行するステップと、

をさらに含む、項目２７に記載の方法。
（項目２９）
前記設定値が、パラメータと、前記パラメータに関する許容される値の範囲と、を含む、項目２７に記載の方法。
（項目３０）
前記設定値が前記パラメータに関する患者編集可能な設定値をさらに含み、且つ前記患者編集可能な設定値が有効である場合に前記患者により、前記パラメータに関する前記許容される値の範囲内で前記パラメータの前記値を変更可能とされている、項目２９に記載の方法。
（項目３１）
在宅治療装置（１００）を動作させるための方法であって、
前記在宅治療装置（１００）を用いて処置を実行するステップと、
前記処置に関係するログファイルを記憶するステップと、
システム通信を用いて前記ログファイルを接続サーバ（１１８）に送るステップと、
を含む方法。
（項目３２）
前記在宅治療装置（１００）を用いて前記処置を実行する前に、前記在宅治療装置（１００）の更新された設定値に関して前記接続サーバ（１１８）に問合せするステップと、
更新された設定値が存在する場合に、前記更新された設定値をシステム通信を介して前記在宅治療装置（１００）に送るステップと、
をさらに含む、項目３１に記載の方法。
（項目３３）
前記処置に関係する前記ログファイルを記憶した後で且つ前記ログファイルを前記接続サーバ（１１８）に送る前に少なくとも１つの事後処置動作を実行するステップ、
を含む、項目３１に記載の方法。
（項目３４）
在宅治療装置（１００）に関するファームウェアをアップグレードする方法であって、
複数の在宅治療装置（１００）に関してアップグレードされたファームウェアを作成するステップと、
前記複数の在宅治療装置（１００）に関する前記アップグレードされたファームウェアを承認するステップと、
前記アップグレードされたファームウェアを第１の箇所にアップロードするステップと、
前記承認された在宅治療装置（１００）のうちのどれが前記アップグレードされたファームウェアを受け取るべきかを決定するステップと、
前記アップグレードされたファームウェアを受け取るべきとされた各在宅治療装置（１００）について、
（ｉ）前記第１の箇所から前記アップグレードされたファームウェアを受け取るべきとされた各在宅治療装置（１００）に関連付けされた接続サーバ（１１８）に前記アップグレードされたファームウェアをアップロードするサブステップと、
（ｉｉ）前記アップグレードされたファームウェアを前記アップグレードされたファームウェアを受け取るべきとされた各在宅治療装置（１００）に送る時点を選択するサブステップと、
（ｉｉｉ）前記アップグレードされたファームウェアを前記選択された時点で前記接続サーバ（１１８）から前記アップグレードされたファームウェアを受け取るべきとされた各在宅治療装置（１００）に送るサブステップと、
を含む方法。
（項目３５）
前記アップグレードされたファームウェアを受け取る前記在宅治療装置（１００）に関連付けされた各患者に前記アップグレードされたファームウェアをインストールするかど

うかについてプロンプトを出すステップ、
を含む、項目３４に記載の方法。
（項目３６）
前記アップグレードされたファームウェアをインストールするかどうかについての前記アップグレードされたファームウェアを受け取る前記在宅治療装置（１００）による決定を含む、項目３４に記載の方法。
（項目３７）
前記アップグレードされたファームウェアを受け取る前記在宅治療装置（１００）に関連付けされた各患者に前記アップグレードされたファームウェアをインストールすることを承認するためのプロンプトを出すステップと、
前記アップグレードされたファームウェアが承認済みであるかどうかについての前記アップグレードされたファームウェアを受け取る前記在宅治療装置（１００）による決定と、
を含む、項目３４に記載の方法。
（項目３８）
治療エントリ、変更及び報告の情報を表示するためのウェブサイトと、
前記ウェブサイトと患者に対して在宅治療を実行する複数の在宅治療装置（１００）との間の情報の流れを管理するためのシステムハブ（１２０）と、
を備える治療エントリ、変更及び報告システム（１１０）であって、
前記ウェブサイトが、
前記在宅治療装置（１００）のうちの１つを動作させるために前記患者の居宅又は居所で必要となる補給品を指定するための治療処方指示画面（１０００）と、
前記在宅治療装置（１００）のうちの１つが動作する際にパラメータを設定するためのデバイスプログラム画面（１６００、３４００）と、
患者のリストと、各患者に関連付けされている、処置中に事前定義の処置条件又はアラートが生じたかどうかを示す通知と、を有する診療担当者ダッシュボード（１２００、３０００）と、
を含む、治療エントリ、変更及び報告システム（１１０）。
（項目３９）
前記デバイスプログラム画面（１６００、３４００）が第１のパラメータと第２のパラメータとを含み、且つ前記第２のパラメータに入力可能な値が前記第１のパラメータに入力された値に依存する、項目３８に記載の治療エントリ、変更及び報告システム（１１０）。
（項目４０）
前記デバイスプログラム画面（１６００、３４００）が第１のデバイスプログラム画面であると共に第２のデバイスプログラム画面を含み、前記第１のパラメータが前記第１のデバイスプログラム画面上に出現し且つ前記第２のパラメータが前記第２のデバイスプログラム画面上に出現するようにした、項目３９に記載の治療エントリ、変更及び報告システム（１１０）。
（項目４１）
前記第２のデバイスプログラム画面への診療担当者のアクセスが前記第１のデバイスプログラム画面上でパラメータに入力された値に依存する、項目４０に記載の治療エントリ、変更及び報告システム（１１０）。
（項目４２）
ユーザインターフェース（１２２）を有する在宅治療装置（１００）によって使用される補給品を検証する方法であって、
在宅治療に関する医師の処方指示を取り出すステップと、
補給品を前記在宅治療装置（１００）に接続するステップであり、前記補給品は自身に関する情報を示したコードを含む接続するステップと、
前記在宅治療装置（１００）の前記ユーザインターフェース（１２２）を用いて前記コ

ードを取得するステップと、
前記取得したコードから前記補給品に関する前記情報を決定するステップと、
前記補給品に関する前記決定された情報を前記処方指示と比較するステップと、
前記補給品に関する前記決定された情報が前記処方指示と適合する場合に在宅治療を実行するステップと、
を含む方法。
（項目４３）
前記補給品が医薬品に関する容器を含み、前記処方指示が前記在宅治療で使用すべき前記医薬品の濃度を含み、且つ前記コードが前記容器内の前記医薬品の実際の濃度を示している、項目４２に記載の方法。
（項目４４）
前記補給品が透析器を含み、前記処方指示が透析器の種類を含み、且つ前記コードが透析器の前記種類を示している、項目４２に記載の方法。
（項目４５）
前記ユーザインターフェース（１２２）が前記在宅治療装置（１００）とワイヤレスで通信する、項目４２に記載の方法。
（項目４６）
前記ユーザインターフェース（１２２）が前記コードを読み取るように動作可能なカメラ（１３６）を含む、項目４２に記載の方法。
（項目４７）
在宅治療装置（１００）に対して、
前記在宅治療装置（１００）上に記憶された複数の処方指示からのある処方指示の患者選択を可能にすることと、
前記選択した処方指示に従って前記在宅治療装置（１００）を使用して処置を実行することと、
前記在宅治療装置（１００）を消毒することと、
前記在宅治療装置（１００）によって実行された前記処置を記録するログファイルを作成することと、
を行わせるように構築された命令を記憶するコンピュータ読み取り可能媒体。
（項目４８）
前記命令が前記在宅治療装置（１００）に対して、
前記ログファイルをシステムハブ（１２０）に送ることと、
（ｉ）前記複数の処方指示から前記処方指示のうちの１つに関する更新、又は（ｉｉ）新たな処方指示のうちの少なくとも一方について前記システムハブ（１２０）に問合せすることと、
を行わせるようにさらに構築されている、項目４７に記載のコンピュータ読み取り可能媒体。
（項目４９）
前記命令が前記在宅治療装置（１００）に対して、水処理デバイス（１０８）、重量計（１０６）、血圧測定用腕帯又はタブレット（１２２）のうちの少なくとも１つからデータを受け取らせるようにさらに構築されている、項目４７に記載のコンピュータ読み取り可能媒体。
（項目５０）
前記在宅治療装置（１００）が前記重量計（１０６）、前記血圧測定用腕帯又は前記タブレット（１２２）のうちの少なくとも１つにワイヤレスで接続される、項目４９に記載のコンピュータ読み取り可能媒体。
（項目５１）
コンピューティングデバイス（１９２）に対して診療担当者による複数の在宅治療装置（１００）の管理を可能にさせる診療担当者ユーザインターフェースを表示させるように構築された命令を記憶するコンピュータ読み取り可能媒体であって、前記診療担当者ユー

ザインターフェースが、
（ｉ）前記在宅治療装置（１００）のうちの１つが処置を実行させるパラメータを設定するためのデバイスプログラム画面（１６００、３４００）と、
（ｉｉ）診療担当者ダッシュボード（１２００、３０００）であって、
（ａ）患者のリストと、
（ｂ）各患者に関連付けされている、処置中に事前定義の条件が生じたかどうかを示す通知と、
を含む診療担当者ダッシュボード（１２００、３０００）と、
を含む、コンピュータ読み取り可能媒体。
（項目５２）
前記命令が前記コンピューティングデバイス（１９２）に対して、
前記デバイスプログラム画面（１６００、３４００）上で第１のパラメータに入力された第１の値を記憶することと、
前記第１の値に基づいて、第２の値を前記デバイスプログラム画面（１６００、３４００）上で第２のパラメータに入力することが可能であるかどうかを決定することと、
を行わせるようにさらに構築されている、項目５１に記載のコンピュータ読み取り可能媒体。
（項目５３）
前記命令が前記コンピューティングデバイス（１９２）に対して、前記デバイスプログラム画面（１６００、３４００）、前記在宅治療装置（１００）のうちの１つに関する補給品を注文するための治療処方指示画面（１０００）、患者に対して処置を出現させる方法を制御するための患者設定値画面（１５３０、３５００）、又は前記在宅治療装置（１００）上で処置を実行する方法以外の設定値を制御するためのシステム設定値画面（１５７０、３６００）のうちの少なくとも１つに事前に選択した値を埋め込むために呼び出すことが可能なテンプレートを記憶させるようにさらに構築されている、項目５１に記載のコンピュータ読み取り可能媒体。
（項目５４）
前記命令が前記コンピューティングデバイス（１９２）に対して、
前記処置の間に生じる可能性がある処置事象をリストした規則画面（１７５０、３８００）を表示することと、
前記規則画面（１７５０、３８００）内に前記診療担当者が入力した前記処置事象に関連する条件を記憶することと、
前記条件に基づいて前記在宅治療装置（１００）から受け取ったログファイルを評価して前記通知を作成することと、
を行わせるようにさらに構築されている、項目５１に記載のコンピュータ読み取り可能媒体。
（項目５５）
前記命令が前記コンピューティングデバイス（１９２）に対して、前記通知に関連付けされた前記条件を同じ診療担当者が検討したか異なる診療担当者が検討したかを示しているインジケータを表示させるようにさらに構築されている、項目５１に記載のコンピュータ読み取り可能媒体。